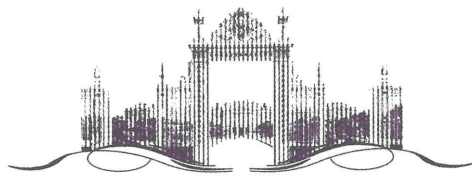




Rotary International
SERVICE Above Self
超我の奉仕

2005～2006年度

国際ロータリーテーマ:カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.911 / 2006.6.9

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小杉修造会長

●本日の例会 / 2006年6月9日第933回例会

第6回・次年度第1回クラブ協議会

「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」

(例会後 13:10～15:00)

●先週報告 / 2006年6月2日第932回例会

会長報告: 「風の子会」会長花田正國様から寄付のお礼状をいただきましたことをご報告いたします。

幹事報告: ①6月9日(金) 例会後13:10～15:00に本年度第6回・次年度第1回クラブ協議会を開催いたします。テーマは「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」です。理事、役員、委員長、副委員長はもとより、全会員のご出席をお願いいたします。本年度各委員長は「本年度各委員会報告書」、次年度各委員長は「次年度各委員会計画書」の締め切りは本日までとなっております。

②本日例会後13:40～「6月本年度(最終)・次年度合同理事会」を1F「あけぼの」にて開催いたします。理事・役員の方はご出席ください。

社会奉仕委員会: (田村(昭) 委員長)

使用済み切手、書き損じハガキ、使用済みカードにご協力いただきありがとうございます。お陰様をもちまして、使用済み切手は紙袋1袋分(1980g)、使用済みハガキ142枚、使用済みカード約2700枚集まりましたことをご報告いたします。

親睦活動委員会: (竹本副委員長)

5月27日(土)から5月28日(日)の親睦旅行についてのご報告。

天候にも恵まれ、夜の宴も盛り上がり、楽しい旅行となりました。

慶事披露:

誕生日祝 / 四分一勝君 (5月29日)

100%出席祝 / 西澤正雄君 (12年)



6月2日 / 21件48,000円 / 本年度累計1,178,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

小杉修造 / 親睦旅行では関係委員会の皆さんにお世話になりました。土屋東一 / 親睦旅行を楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございます。各お写真もありがとうございました。福島賢哉 / 好天に恵まれた新緑のアファンの森、めずらしいフクロウの歓迎を受けました。赤坂の明るい未来を感じます。西澤正雄 / 皆出席賞を頂き感謝しております。四分一勝 / 誕生祝い有難うございます。私の場合、還暦というより三度目の成人式といったところでしょうか!! 荒木昭文 / 長谷川さん、本日のインニエーションスピーチよろしくお願いします。椎名康允 / 長谷川さんインニエーション、リラックスして!! 小原健 / 親睦旅行会、カップルで楽しませていただきました。親睦活動委員会、社会奉仕委員会の皆様、清水さん、本当にありがとうございました。遅刻、早退をお詫びいたします。小杉さん、橋本さん、椎名さん、福島さん、お写真ありがとうございます。清水寛 / 親睦旅行、無事に終わりホッとしました。28日(翌日)はアファンの森、大雨だったそうです。竹本孝三郎 / 先日の一泊親睦旅行、西澤民夫委員長の代役で頑張り過ぎたようです。ありがとうございます。田村昭二 / 親睦旅行お疲れ様でした。又、書き損じ葉書き使用済み切手、プリペイドカードご寄付有難うございました。尾関武男 / 取引先が5月25日付でわずか創業3年で上場いたしました。皆様、旅行会の写真ありがとうございます。橋本年男 / 鳩笛探しに協力いただいた方々、ありがとうございます。赤坂ロータリアンの友情に感激いたします。写真戴いた方々、ありがとうございます。吉岡琢磨 / 小杉さん、橋本さん、椎名さん、福島さん、田村さん、写真ありがとうございます。又、田村さん、魔法のテープもありがとうございます。庄司泰典 / 小杉会長、福島幹事、橋本さん、椎名さん、写真ありがとうございます。石井謙次 / 小杉会長をはじめ竹本さん、皆さん、旅行会お世話になりました。松永秀和 / 親睦旅行のしかったですね。お天気もよくて写真ありがとうございます。村山公士 / 急な入院で皆様にはご迷惑とご心配をおかけしました。序々に復調していきますので、よろしくお願いします。飯島規之 / 旅行に行けず残念に思います。次はよろしくお願いします。尾上寛 / 橋本さん、福島さんステキな写真ありがとうございます。岩上義明 / 先週の一泊旅行では大変お世話になりました。とっても楽しかったです。小杉会長、橋本さん、椎名さんたくさんの写真をありがとうございます。長谷川さんインニエーションスピーチがんばってください。

●次週予告 / 2006年6月16日第934回例会

インニエーションスピーチ

当クラブ会員 ファースト株式会社 飯島則之 君

(紹介者 西沢民夫君)

出席報告: 会員55名 / 出席31名・欠席24名 (出席規定免除者5名) ゲスト2名

イニシエーションスピーチ

「A Turning Point」

当クラブ会員 長谷川 尊一君

(紹介者 荒木昭文君)



私の先代である祖父母は九州出身で、祖父は6人兄弟の末っ子で、早くに親元を離れ、関西を経て東京移住し、教育に大変熱心であり四人の子供達を大学に進学させた銀行員でした。父は昭和7年生まれの長男でやはり銀行員、母は三人兄弟の長女でした。私は生まれる前年が東京オリンピック開催年で高度成長期の真只中でした。小学時代は祖母がマスターズ世界大会に出ていたYMCAスイミングスクールで水泳を習い、日曜日には中野区にあるボーイスカウトに入隊活動していました。中学時代は暴走族全盛期で、学校は荒れており、漏れず私もいわゆる硬派スタイルのファッションでした。見た目で判りやすく、現在小学校に通う息子や娘が防犯ブザーを持参し通学しなければならない現代は想像出来ませんでした。公立では割と自由な校風の高校で、ハンドボール部でした。九州、大阪など遠方に住む孫達を集める為、祖母は毎年春休みに志賀高原にあるオーストリアスキーの杉山進スキー学校に小学1年生より連れていってくれました。その影響で、大学決定の条件は、本格的にSKIが出来、親元を離れ、建築であることでした。卒業した北海道東海大学の芸術工学部建築学科がまさに当てはまりました。親子4世代に渡り住み続けている現在の自宅を設計した、高田修三先生が当時学部長でいらしたことに縁がありました。なぜ芸術工学部の建築なのか、それは芸術と工学の融合にあります。芸術性つまり機能美への追求やこだわりが私の求める建築でした。美へのこだわりへの示唆と言いますと、今話題の映画「ダ・ヴィンチコード」にも出てくる男性裸体画でも知られる黄金分割いわゆる黄金比1:1.61803...の人体寸法比があります。人間工学の基本であり、調和的で美しい比率に魅せられました。胸を躍らせ北の大地に降りた私が最初に驚いたことは、大学案内に載っていたスキー部が、前年に廃部になっていたことでした。これでは来た意味が無い、だからスキー部を創りました。愛好会から同好会、2年目で体育会準公認部。3年目で体育会公認部となり、卒業するまでにスキー部を大学に定着させることに専念していました。オフは市内のスポーツクラブで水泳コーチのアルバイトをし、冒険家でプロスキーヤーの三浦雄一郎&スノードルフィンスキースクールのインストラクターとして後輩への継承に力を注いだ4年間でした。卒業後、札幌に出来た姉妹校のスキー部には長野オリンピックモーグル女子金メダリストの里谷多英がおります。就職はスキーのイントラなど、スキーを生かせる仕事を希望していましたが、夏場の仕事の目処が無いことなどから、ゼミの教授や就職指導部長から推薦された総合建設会社に入社しました。同期が260人以上おり、超多忙でゴールデンウィークから盆休みまで土日祝日も一切無い超突貫工事現場配属でした。想像を絶する世界で、一週間で会社を辞めようと思いましたが、相談したゼミの教授から、1年続けたら相談に乗ると言われ、12年が経ち、同時に造る喜びなど建築する建物に対する思いや愛着も強くなっていました。心に残る作品の一つは国際都市博開場予定であったビックサイト（東京国際展示場）です。三工区に分かれ10社のJVで構成されていましたが一工区でおよそ550億円という当時の公共建築工事としてはビックなプロジェクトでした。また普段あまり見ることの無い構造設計計算書も見ることがありました。最近では耐震構造の偽装事件でも知られ、耐震構造設計が注目されていますが、構造計算上で全く同じ安全性の建物は無いでしょう。東京都でも、数メートル場所が違え

ば、その地層は違い建物を支持する地盤が違うので、全く同じ条件はありません。そこに安全率という係数が加わり計算上での安全は確実に確保されているというものです。事業継承した現在の会社は私で三代目で創業42年、従業員130名の建物総合管理会社で、ビルの共用部・テナント専有部の清掃、電気設備、空調設備、給排水衛生、害虫駆除、消防設備点検と、マンション管理、施設警備を行っております。最後になりましたが、ロータリークラブに入会させて頂きましたことに感謝と御礼申し上げますとともに、若輩者ではありますが、皆様とのお縁とお力添え、ご指導を頂き、建物管理を通じて社会に貢献し、素晴らしいロータリアン生活を送りたいと思います。大変貴重なお時間を与えて頂き、また長時間に渡りご清聴頂きまして本当にありがとうございました。

春の親睦一泊バス旅行

毎年恒例の親睦活動、職業奉仕、環境保全委員会主催による親睦旅行が、5月27日(土)28日(日)に行われました。朝からあいにくの雨模様でしたが、集合時間の7:15分過ぎに奥様1名を含む19名で赤坂見附を出発。首都高をへて、上越自動車道を一路信州路へ、車中アルコールも入って、旅行気分も徐々に高まり竹本副委員長が参加者のイメージに合わせ、サラリーマン川柳を披露、車中は笑いとおやかな時が過ぎた。清水会員推薦による昨年卓話でお世話になった「大谷徹氏」の法話ビデオを鑑賞。心穏やかにありがたい気持ちになったころ、バスは上越自動車道、信州中野ICを出て昼食は飯綱町の清水さんお勤めのサンクゼール。小高い丘の上におどろの自家農園と白いチャペルのある素晴らしい景観のレストランのテラスで美味しい料理と自家製ワイン、ジャムを堪能。外は汗ばむ程の陽射し、高原を渡る爽やかな風が通るテラスでのランチを満喫!!清水さんグッドチョイスをありがとうございます。

ゆったりと昼食を摂ったあと、午後1時半頃、アフンの森に到着。アフンの森は、C・W・ニコル氏の故郷英国ウェルズのアフン森林公園にちなんで名づけられケルト語の「風通しの良い」ところという。この森をC・W・ニコル氏と17年間育ててきた松木さんより森の力、森の役割、森との係わり等、木にもそれぞれ役割があって、動物が食べる実をつける木、鳥が巣をつくるための木、大木、その下に育つ低木といった多様性とバランスが豊かな森を作るのだという。穏やかで情熱に溢れたお話を伺い、森のもつ豊かさや可能性に感動を受け、「財団法人C・W・ニコル・アフンの森財団」松木さん、石井さんに心より感謝し、宿泊地、湯田中温泉へ向かいました。



旅館「あぶらや燈千」の素晴らしい眺望温泉で汗を流し、夕食後は大カラオケ大会。柴本氏より総評があり全員で「サライ」を熱唱、散会となった。翌日は中山晋平記念館にて新民謡を四曲合唱。皆さん歌がお好き、お上手だと実感!!

小布施では北斎記念館、小布施の町を散策。「豪商の館・信州須坂田中本家博物館」を見学し、一路東京へ向け出発。若干渋滞もあったが定刻無事赤坂に到着しました。

小杉会長、福島幹事ははじめ、(株)アイラス他、関係者各位の方々、参加頂いた皆様に心より御礼申し上げますと同時に、大変お世話様でした。

(椎名記)

参加者 小杉、土屋、福島、柴本、清水、尾関、吉岡、庄司、小原(夫妻)、田村、高須、岩上、石井、尾上、竹本、松永、橋本、椎名